



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月14日

上場会社名 株式会社フレアス 上場取引所 東
 コード番号 7062 URL https://fureasu.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長CEO(氏名) 澤登 拓
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員財務経理部長(氏名) 関根 真一郎 (TEL) 03(6632)9210
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,653	21.4	△59	—	△71	—	△56	—
2024年3月期第1四半期	1,362	23.6	57	—	55	—	29	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △57百万円(—%) 2024年3月期第1四半期 29百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	△24.15	—
2024年3月期第1四半期	12.43	12.32

(注) 2025年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	7,101	1,688	23.6
2024年3月期	6,190	1,767	28.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 1,674百万円 2024年3月期 1,756百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	10.57	10.57
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		0.00	—	10.57	10.57

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,723	36.3	△3	—	△66	—	△33	—	△14.15
通期	8,062	41.2	200	81.2	79	△37.1	35	△38.5	15.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	2,352,600株	2024年3月期	2,352,600株
2025年3月期1Q	65株	2024年3月期	65株
2025年3月期1Q	2,352,535株	2024年3月期1Q	2,352,535株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、長引く国際情勢の不安定化、国内における円安によるコスト負担増加等の影響はあったものの、大手企業を中心とする賃上げなど雇用・所得環境の改善により回復傾向にありました。しかしながら、物価上昇によるコストの増加など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する在宅マッサージ業界及び介護業界におきましては、少子高齢化が加速する一方で、医療機関における病床数の減少が見込まれるとともに、政府による地域包括ケアシステムの構築の推進活動と相俟って、在宅療養の重要性がますます高まってきております。

このような状況のもと、当社グループのマッサージ直営事業及びマッサージフランチャイズ事業においては、2024年6月よりはり師、きゅう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術に係る療養費が改定されたことに伴い、施術単価が増加しております。当社グループの施設系介護サービスにおいても、サービス利用に対する需要は堅調であり、サービス利用者数は増加傾向にあります。

また、高齢者人口がピークに達するという「2040年問題」の到来が見込まれる環境下において、ホスピス施設及び看護小規模多機能型居宅介護施設の新規開設を進めることによるサービス利用者のさらなる増大を通じて、超高齢社会における課題解決企業として当社グループが事業を遂行してまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,653,701千円（前年同四半期比21.4%増）、営業損失は59,318千円（前年同四半期営業利益は57,006千円）、経常損失は71,018千円（前年同四半期経常利益は55,930千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は56,802千円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益29,245千円）となりました。

①マッサージ直営事業

マッサージ直営事業では、筋麻痺や関節拘縮といった症状が進んでしまった利用者に対して、日常生活動作能力（ADL能力）の向上を目的として、従前よりも高頻度なサービス提供を提案することで、サービス提供回数の増加に取り組んでまいりました。当第1四半期連結累計期間においては、2024年6月のはり師、きゅう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術に係る療養費改定により施術単価が増加した結果、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は954,911千円（前年同四半期比8.1%増）、セグメント利益は275,947千円（前年同四半期比3.0%増）となりました。

②マッサージフランチャイズ事業

マッサージフランチャイズ事業では、フランチャイズ加入パッケージを拡充したこと等で「フレアス在宅マッサージ」フランチャイズの新規開設数が7件あり、当第1四半期連結累計期間末における加盟店数は330拠点（前年同四半期末比10.0%増）となりました。

また、ロイヤリティ収入等についても、マッサージ直営事業と同様に2024年6月のはり師、きゅう師及びあん摩マッサージ指圧師の施術に係る療養費改定による施術単価増により増加した結果、増収増益となりました。

以上の結果、売上高は224,416千円（前年同四半期比2.8%増）、セグメント利益は59,209千円（前年同四半期比11.3%増）となりました。

③施設系介護サービス事業

施設系介護サービス事業に含まれる看護小規模多機能型居宅介護事業においては、2024年5月に看護小規模多機能板橋西台、2024年6月に看護小規模多機能四季の森公園の開設により、拠点数が10拠点となりました。既存施設においては、地域の医療機関等への営業活動の強化等により、登録利用者数が増加し、売上高が増加いたしました。また、ホスピス事業においては、2024年5月にメディカルケアホーム板橋西台、2024年6月にメディカルケアホーム四季の森公園を開設し、拠点数が5拠点となりました。一方で、看護小規模多機能型居宅介護事業及びホスピス事業の新規開設のための費用が先行して発生いたしました。

以上の結果、売上高は370,084千円（前年同四半期比142.2%増）、セグメント損失は171,481千円（前年同四半期セグメント損失は56,784千円）となりました。

④その他の事業

その他の事業セグメントに含まれる主な事業である訪問看護事業は、地域の医療機関及びケアマネジャーに対する営業の強化及びマッサージ直営事業拠点との共同営業を推進することで、当社グループのサービスの認知活動を推進してまいりました。

以上の結果、売上高は104,289千円（前年同四半期比3.4%減）、セグメント利益は6,183千円（前年同四半期比214.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、3,275,041千円となり、前連結会計年度末に比べ5,044千円増加いたしました。これは主に売掛金が134,691千円増加したものの、現金及び預金が217,328千円減少したことによるものであります。

また、固定資産は、3,826,251千円となり、前連結会計年度末に比べ906,107千円増加いたしました。これは主にリース資産が838,209千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は7,101,292千円となり、前連結会計年度末と比べ911,151千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,742,712千円となり前連結会計年度末と比べ268,083千円増加いたしました。これは主に短期借入金250,000千円増加したことによるものであります。

また、固定負債は3,670,240千円となり、前連結会計年度末と比べ722,173千円の増加となりました。これは主にリース債務が819,978千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,412,953千円となり、前連結会計年度末と比べ990,257千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,688,338千円となり、前連結会計年度末に比べ79,105千円減少いたしました。これは主に利益剰余金が81,668千円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2024年5月14日公表の2024年3月期決算短信に記載した業績予想に変更はありません。

今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,130,815	913,486
売掛金	1,208,225	1,342,916
貯蔵品	15,324	15,182
立替金	791,916	904,982
その他	125,722	100,139
貸倒引当金	△2,007	△1,665
流動資産合計	3,269,996	3,275,041
固定資産		
有形固定資産		
リース資産	1,603,083	2,441,293
その他	224,901	245,788
有形固定資産合計	1,827,984	2,687,081
無形固定資産		
のれん	437,266	425,973
契約関連無形資産	211,538	205,769
その他	64,924	57,022
無形固定資産合計	713,729	688,765
投資その他の資産		
繰延税金資産	146,365	164,898
その他	232,064	285,505
投資その他の資産合計	378,430	450,404
固定資産合計	2,920,144	3,826,251
資産合計	6,190,141	7,101,292
負債の部		
流動負債		
短期借入金	300,000	550,000
1年内返済予定の長期借入金	481,730	460,224
リース債務	47,265	68,316
未払法人税等	37,963	13,175
賞与引当金	79,700	55,630
その他	527,969	595,366
流動負債合計	1,474,629	1,742,712
固定負債		
長期借入金	976,800	878,756
リース債務	1,678,440	2,498,419
退職給付に係る負債	37,650	39,507
繰延税金負債	73,382	71,381
その他	181,793	182,176
固定負債合計	2,948,066	3,670,240
負債合計	4,422,696	5,412,953

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	295,722	295,722
資本剰余金	285,722	285,722
利益剰余金	1,176,039	1,094,371
自己株式	△70	△70
株主資本合計	1,757,414	1,675,746
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△941	△882
その他の包括利益累計額合計	△941	△882
新株予約権	10,971	13,475
純資産合計	1,767,444	1,688,338
負債純資産合計	6,190,141	7,101,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	1,362,369	1,653,701
売上原価	691,193	935,718
売上総利益	671,176	717,982
販売費及び一般管理費	614,170	777,300
営業利益又は営業損失(△)	57,006	△59,318
営業外収益		
助成金収入	797	1,459
違約金収入	3,143	4,817
その他	1,647	1,928
営業外収益合計	5,589	8,205
営業外費用		
支払利息	6,562	18,019
その他	101	1,886
営業外費用合計	6,664	19,906
経常利益又は経常損失(△)	55,930	△71,018
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	55,930	△71,018
法人税、住民税及び事業税	11,680	6,340
法人税等調整額	15,004	△20,556
法人税等合計	26,685	△14,216
四半期純利益又は四半期純損失(△)	29,245	△56,802
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	29,245	△56,802

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
当期純利益	29,245	△56,802
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	—	△882
包括利益	29,245	△57,685
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	29,245	△57,685

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年6月27日 定時株主総会	普通株式	24,866	10.57	2023年3月31日	2023年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2024年6月25日 定時株主総会	普通株式	24,866	10.57	2024年3月31日	2024年6月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャ イズ	施設系介護 サービス	計			
売上高							
外部顧客への売上高	883,220	218,392	152,825	1,254,438	107,930	—	1,362,369
セグメント間の内部 売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	883,220	218,392	152,825	1,254,438	107,930	—	1,362,369
セグメント利益又は損失 (△)	267,788	53,198	△56,784	264,201	1,969	△209,165	57,006

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更に関する事項

前第2四半期連結会計期間より、従来「その他」に含めていた「施設系介護サービス事業」について量的な重要性が増したため、新たに報告セグメントとして記載する方法へ変更をしております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	マッサージ 直営	マッサージ フランチャ イズ	施設系介護 サービス	計			
売上高							
外部顧客への売上高	954,911	224,416	370,084	1,549,411	104,289	—	1,653,701
セグメント間の内部 売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	954,911	224,416	370,084	1,549,411	104,289	—	1,653,701
セグメント利益又は損失 (△)	275,947	59,209	△171,481	163,675	6,183	△229,177	△59,318

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	25,626千円	34,874千円
のれんの償却額	10,988 "	11,292 "